

鯨の骨格展示や体験シアター 生まれ変わった「おしかホエールランド」

捕鯨基地として栄えた鮎川港に再オープンした「おしかホエールランド」。マッコウクジラやコククジラの貴重な骨格標本の展示をはじめ、鯨と一緒に泳いでいるような感覚が体験できる大型シアター、捕鯨華やかな時代の映像などが楽しめる施設に生まれ変わりました。旧施設のシンボルだった捕鯨船「第16利丸」も健在です。捕鯨の町で受け継がれてきた鯨と人間との物語が新たに始まります。

「おしかホエールランド」は、昨年10月開業した「観光物産交流施設cottu」[牡鹿半島ビジターセンター]とともに牡鹿地域の復興拠点エリア「ホエールタウンおしか」の中核施設であり、誘客効果が期待されています。

☎ おしかホエールランド ☎25-6422

[開館時間 午前9時～午後4時(水曜日休館)]



マッコウクジラの巨大な骨格標本



捕鯨が盛んだった当時の映像



迫力のある大型シアター



捕鯨船「第16利丸」とおしかホエールランド(後方)

無観客でも最高の晴れ舞台 中総体代替「交流大会」で選手全カプレー

「石巻地区中学校交流大会」が7月19日から8月2日まで開かれました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止になった「石巻地区中学校総合体育大会」の代替大会。石巻地区中学校体育連盟が、これまで部活動に励んできた中学生に活躍の場、練習してきた成果を発揮する場として開催し、石巻地方のスポーツ施設、中学校などを

会場に計12競技が行われました。

新型コロナウイルス感染予防策として、全種目が無観客試合となりましたが、今大会が最後の活躍舞台となる3年生を中心に、選手たちは「中学校生活の大切な思い出になるように…」と、全力プレーで競技に臨み、白熱した試合を繰り広げました。



石巻一鳴瀬未来の熱戦(河南中央公園野球場)



山下一青葉戦のネット際の攻防(門脇中学校体育館)